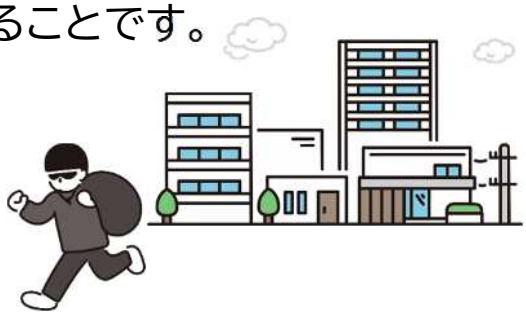
～年末年始は空き巣が増える時期です！～

年末年始は、帰省や旅行で自宅を留守にする人が増えるため、空き巣被害が増える時期です。日頃の防犯対策を見直しましょう。



防犯の基本は、犯罪を企てる人の目線で対策を考えることです。
①犯罪を成功させたいという心理
②逮捕されたくないという心理
犯行が成功する雰囲気がなければ犯行を諦めます。



これを踏まえた防犯三原則…

1．領域性を高めること
「入りにくい・居づらい」雰囲気の場所、環境や状況をつくること。
町会全体として防犯意識を高く持ち、セキュリティに力を入れていることを印象づけることが重要です。

2．監視性を高めること
「見えやすい・見通しがいい」雰囲気の場所、環境や状況をつくること。



3．抵抗性を高めること
「やりにくい・困難な」雰囲気の場所、環境や状況をつくること。

◎4 つの防犯対策◎

時　侵入者は侵入に時間がかかるのを嫌います
- ☞窓の補助鍵
- ☞防犯ガラス
- ☞ワンドア・ツーロック

光　明るく照らして防犯効果をアップ
- ☞フラッシュライト
- ☞センサー付きライト
- ☞照明・防犯灯

目　侵入者は顔を見られるのを嫌います
- ☞テレビドアホン
- ☞防犯カメラ

音　音で威嚇し、犯罪を抑制
- ☞警報ベル
- ☞防犯砂利
- ☞赤外線ビーム探知機



品川区では、防犯対策のプロ（防犯アドバイザー）から無料でアドバイスを受けることができます。
詳細は、右に記載の問い合わせ先へ

～問い合わせ先～
品川区　地域活動課　生活安全担当
TEL　5742-6592
FAX　5742-6878